

健康と温泉フォーラム 第54回月例研究会のご案内

■ 主催:NPO法人健康と温泉フォーラム 地域活性学会 NPO法人日本スパ振興協会

■ 日時:2015年7月31日(金) 13:30~17:00 (受付13:00から)

■ 会場:東京文化会館2階中会議室2

(JR上野駅公園口前)

■ テーマ:シリーズ「温泉地再生の現状を探る」ー

「皆生温泉 過去・現在・未来」

■ 講演者:坂内和孝(皆生温泉観光株式会社代表取締役)



略歴 1957年京都市生まれ。198 0年同志社大学卒業後そごう百貨店入社。 1988年皆生温泉観光株式会社入社、 1998年代表取締役就任現在に至る。 全国温泉集中管理団体協議会会長、

(社) 日本温泉協会理事



■ 講演レズメ

○ 皆生温泉の誕生

温泉の発見、都市開発、温泉の危機

○ 皆生温泉の現状

高度成長、バブルそしてバブル崩壊、米子道開通、山陰夢みな博、 出雲大社大遷宮、そして今

() 皆生温泉の未来

引っ越しできない企業の温かい挑戦 地熱資源開発調査事業 先進プロジェクト参画

- ・「低酸素・循環・自然共生」地域創出事業 薪ボイラー(東京農業大学とのコラボ)
- ・「認知症予防プログラム/医療ツーリズム(鳥取大学医学部)
- ・「アトピー治療」排湯利用/農産物・海産物(鳥取大学医学部)

参考 (皆生温泉観光株式会社資料より)

鳥取県米子市の皆生温泉は明治初年、地元の漁師さんにより発見されましたが、湧き出ていたのは海中の海の底からでした。そのため当時では利用の術もなく放置されていました。大正9年(1920年)有本松太郎(ありもとまつたろう)氏により、不毛の海浜の地を拓いて一大温泉郷を開発し、地方発展を図るという遠大な構想の下に 一、温泉の開発と集中配湯 二、広大な都市計画のための、一帯の土地買収と温泉都市の構築 三、当時、町であった米子市街からの交通計画 と今からみても非常に優れたプランのもとに、弊社皆生温泉土地株式会社(昭和37年皆生温泉観光株式会社へ社名変更)を設立し、温泉郷が街づくられたのが皆生温泉の始まりです。



皆生温泉(鳥取県米子市)

■プログラム(予定)

1300 受付

1330~1340 背景説明

1340~1440 講演

1440~1500 休憩

1500~1645 デスカッション 質疑

1645~1700 まとめ閉会



■定員 60名

■参加費 2,000円(健康と温泉フォーラム、地域活性学会、日本スパ振興協会各会員)

3.000円 (一般)

当日受付でお支払いください。

無料 (学生・報道)

■お申込み・お問い合わせ

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局までE-mailまたはFAXにてお申込みください。定員先着60名とさせていただきます。

E-mail info@onsen-forum.jp TEL&FAX 03-6804-8575

E-mail <u>info@onsen-forum.jp</u> Fax 03-6804-8575 NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✔お願いします)

- □ 第54回月例研究会(2015年7月31日(金))に出席します。
- ●お名前(複数可)
- ●団体名
- ●住所 〒

●連絡先 TEL FAX E-mail 携帯電